

## 趣旨説明

大学評価コンソーシアム副代表幹事

神戸大学 企画評価室 准教授

浅野 茂

# 大学評価担当者集会



・九州大学が世話人となり大学評価担当者集会を2007年に開催し、今年で7回目となる。

- ・相互交流の場
- ・評価にいかに対応するか
- ・評価を評価で終わらせない
- ・元気の出る評価

・大学評価担当者集会は3年前から大学評価コンソーシアムが開催。

・これまでの九州大学さんが何とかしてくれる「会」から、「みんなで少しずつ力を出し合う」方式を目指し、昨年からは会場を神戸大学に移して開催。

みなさん、おはようございます。暑い中、朝早くからお越しいただきまして、ありがとうございます。今回から初めてご参加いただくという方もいらっしゃると思いますので、簡単に大学評価担当者集会の経緯などを説明させていただきましてから、具体的な会場の説明などをさせていただきます。

まず、大学評価担当者集会ですが、こちらのほうに書いてありますように当初は九州大学の


ほうに世話人になっていただいて担当者集会を 2007 年に開催しまして、今年で 7 回目となります。当時は、法人評価や認証評価が導入された当初でございましたので、どうやって大学の中で評価に対応していくのか、というどちらかという受け身的なテクニックなどに議論が集中しておりましたが、実際にやり始めますと、先ほど庄司先生からもお話でもありましたように、評価からいろいろな課題が見えてきて、それを大学経営にどうつなげていくか、というようなところが出てまいりました。そういったことも踏まえて、評価だけでなくですね、みなさんがそれぞれの状況を共有できる「相互交流の場」というのを重視するようになりました。また合わせて、先ほどお話ししたように「評価にいかに対応するか」ということと「評価を評価で終わらせない」ためにはどういうことをしていけばいいのか。昨日のシンポジウムの話でも出来ましたが、IR の話などが出てくるわけです。そういったことをやりつつ当初の受け身の評価から「元気の出る評価」にどういう風にすれば転換できるのか、というのが最近の我々の意図しているところです。

大学評価担当者集会は 3 年前から大学評価コンソーシアムという組織を立てて開催しているところでございます。任意団体ですので、何かしらの形式的な法人格などもございませんが、ボランティアのみなさんで構成されているという形になります。

冒頭申し上げたように、九州大学さんが何とかしてくれる「会」でしたが、から、みんなで少しずつ力を出し合って、さきほどお話ししましたように評価をどのように自分たちの大学で定着

できるか、あるいは定着するためにはどういったことが必要かというのを他の大学のみなさんと共有しながら進めていくということで、昨年からは神戸大学のほうに会場を移して開催させていただいてまして、今回は神戸大学では2回目という形になります。

# プログラム1




**10:00 - 16:00 分科会**  
**第一分科会「評価とIR：活用編」**  
会場：瀧川記念学術交流会館  
(当会場を出て、左に徒歩2分です。)

**第二分科会「初めて評価を担当される方へ」**  
会場：留学生センター101教室  
(当会場を出て、まっすぐ進み1階分降りてください。)

第一分科会は評価と IR という  
ことで、少し補足させていただ  
きますと、これは3年間の計画  
を立てていまして、今回が3年  
目です。1年目はどのような形  
でデータを集めるのか、という  
データ収集。2年目はそれをど  
う分析するか、ということで3  
年目はそれをどう活用していく  
か、ということでシリーズもの  
ではございますが、今回、初め  
てご参加いただく方もいらっし  
やると思いますが、そういった

方にも議論に加わっていただけるよう工夫しております。

# プログラム2



**10:00 - 16:00 分科会**  
**第三分科会「自己評価能力を高めるための目的・計画  
と指標の作り方 中級編（ステップ3）」**  
会場：会議室B  
(1階分お上がりください)

**第四分科会「学生調査：入門編」**  
会場：留学生センター102教室  
(当会場を出て、まっすぐ進み1階分降りてください。)

(場所の説明となりますので記  
述を省略します。)

## お願い



- ❏ 分科会など大学評価担当者集会の各種イベントの内容、成果は原則的に公開となります。ご発言、成果物、記録用写真などもwebサイト等で公開させていただきますので、あらかじめご承知おきください。
- ❏ 参加者アンケートを実施させていただきますので、ぜひともご協力ください。
- ❏ (毎度ながらのお願いとなりますが) 携帯電話の通話や動作音等については、回りの参加者のみなさまにご配慮ください。

お願いごとで申し訳ありませんが、我々としましては、ここに集まっていたいただいたみなさんの議論を何らかの形にしてまとめ、そのまとめたものを積極的に公開し、今後、少しずつ蓄積して、大学の評価やIRが少しでも前進できるように、というように考えておりますので、内容などはすべてコンソーシアムのホームページなどで公開させていただく、ということをお願いしております。また、

ご発言等でですね、成果物にまとめていく段階で不備等ありましたが、修正等をさせていただく機会を設けさせていただきますので、その際に合わせてご協力いただければ、と思います。

2つ目のお願いですが、アンケートを実施させていただいております。これは毎年お願いしてまして、来年の企画の際の判断材料になりますので、ぜひ忌憚のないご意見をお書きいただきまして、今後、我々の方で分析などをいたしまして、次の計画につなげてという風に考えております。

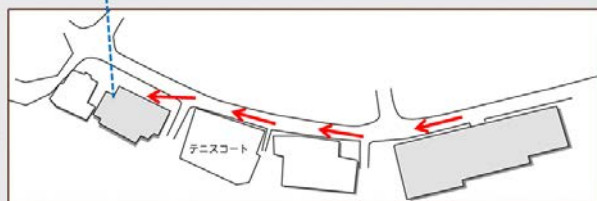
その下は、携帯電話等、進行の妨げになりますことに関しては、みなさまのご協力をお願いしたいと思います。

(場所と移動のご案内となりますので記述を省略します。)

## 会場のご案内



第一分科会「評価とIR：活用編」  
会場：瀧川記念学術交流会館



百年記念館 (現在地)

# 会場のご案内



第二分科会「初めて評価を担当される方へ」

第四分科会「学生調査：入門編」

会場：留学生センター 1F



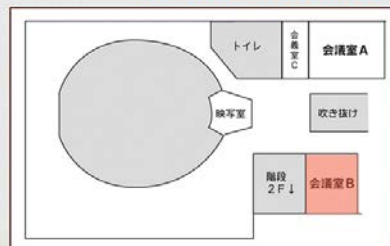
(場所と移動のご案内となりますので記述を省略します。)

# 会場のご案内



第三分科会「自己評価能力を高めるための目的・計画  
と指標の作り方」

会場：3階 会議室B (1階分お上がりください)



(場所と移動のご案内となりますので記述を省略します。)